

## 錦帯橋の健全度調査（強度試験）

錦帯橋の健全度調査（強度試験）は、5年に1度実施しており、錦帯橋の中央3橋に変位計を設置し、荷重をかけた際の橋のたわみなどを測定します。

本試験では、昭和38年の調査から岩国高等学校の生徒約130人に「重し役」として調査に協力していただいております。岩国高等学校の協力は今回の調査で12回目となります。「平成の架替」後の調査では4回目の調査となります。

【行事名】 錦帯橋健全度調査（強度試験）

【日時】 令和元年8月5日（月）～9日（金）準備・片付け含む  
岩国高等学校生徒の協力による調査日  
8月8日（木）8時30分から12時まで（予定）  
（悪天候等で実施できない場合は9日同時刻に順延）

【場所】 錦帯橋

【主催】 岩国市

【業務受託者】

学校法人早稲田大学 理工学術院総合研究所

担当教授 創造理工学部 社会環境工学科 小野 潔（おの きよし）教授

【その他】

- ・当日は、写真や映像の撮影の規制は行いませんが、参加者の熱中症を予防するため、試験の円滑な進行に御協力をお願いします。
- ・調査中は橋上で一時的(10分程度)な通行規制を何度か行いますが、橋の通行が可能な方法で計画しています。
- ・大学、生徒への取材は試験終了後に予定しますので、試験中の取材は御遠慮いただきますよう御協力をお願いします。
- ・悪天候等で実施できない場合は、前日（7日）の午前中に開催判断を行います。天候等危ぶまれる場合は前日の午後、錦帯橋課に確認してください。

